

研究機関：広島大学

研究課題名	強度変調照射法(IMRT)を用いた全脳全脊髄照射(CSI)におけるつなぎ目の最適化
研究責任者名	広島大学病院診療支援部放射線治療部門 診療放射線技師 内藤 浩司
研究期間	2017年7月21日(倫理委員会承認後)～ 2020年 3月30日
対象者	2005年4月から 2019年3月の間に、広島大学病院放射線治療診療科で全脳全脊髄照射による治療を受けられた患者。
意義・目的	小児腫瘍に多い髄芽腫など髄膜播種を起こす疾患に対しては全脳全脊髄照射で治療を行います。全脳全脊髄照射は脳と脊髄で2部位もしくは3部位に分けて背側から照射を行うので、照射野のつなぎ目部分では、照射野が被ることによる過剰線量や離れることによる過少線量のリスクがあります。そこで強度変調照射法(IMRT)を用いてつなぎ目を最適化することによりそれらのリスクを低減できると考えられます。
方法	本研究は、全て診療で使用した画像の情報のみを転記して行います。 転記する内容は画像のみで匿名化処理をおこないます。 (個人が特定出来る情報は転記しません)
試料・情報の管理責任者	広島大学病院診療支援部放射線治療部門 内藤
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 広島大学病院診療支援部放射線治療部門 職名： 診療放射線技師 氏名： 内藤 浩司 連絡先電話番号： 082-257-5561 e-mail： koji0324@hiroshima-u.ac.jp